

「医科器械史研究賞・青木賞」受賞者一覧

敬称省略・所属先は受賞時のものです

		研 究 課 題	所 属 先 等	受賞者氏名
第1回	平成4年度	日本における臨床検査機器の発達変遷史	金沢医科大学臨床病理	寺畑 喜朔
		内視鏡の歴史－胃内視鏡を中心に	関東通信病院 消化器内科	多賀須 幸男
		消化管内視鏡の歴史	防衛医大第2内科	丹羽 寛文
		消化管縫合器並びに吻合器の研究	平塚市民病院外科	中山 隆市
第2回	平成5年度	人工心肺の歴史	藤倉病院	藤倉 一郎
		ストーマ機器の歴史に関する研究	東京慈恵会医科大学 第1外科	穴沢 貞夫・他
第3回	平成6年度	該当なし		
第4回	平成7年度	耳鼻咽喉科診療器械史の研究	飯田耳鼻咽喉科医院	飯田 収
第5回	平成8年度	該当なし		
第6回	平成9年度	目で見える眼科医療器械史のCD-ROM化	奥沢眼科医院	奥沢 廉正
		(青木賞)眼科史における古資料の意義とその保存	永吉の眼科院	千葉 弥幸
第7回	平成10年度	実体験に基づく心臓並びに脳神経活動の 光学的計測機器開発史の研究	東京医科歯科大学 生理学	神野 耕太郎
第8回	平成11年度	人工腎臓(血液透析)の歴史の研究	原 学園	白井 洸
第9回	平成12年度	眼科における古資料の保存と活用のための史料館建設	民蘇堂野中眼科	野中 杏一郎
第10回	平成13年度	該当なし		
第11回	平成14年度	赤外線電子瞳孔計の開発	北里研究所病院	石川 哲
第12回	平成15年度	関節鏡視下手術用機器及びその使用手技の開発	IK 関節鏡研究所	池内 宏
第13回	平成16年度	黄斑部局所網膜電図の開発とその後の発展	名古屋大学 医学部眼科教授	三宅 養三
第14回	平成17年度	該当なし		
第15回	平成18年度	旧陸軍軍医学校所蔵史料による医療史の再検証	陸上自衛隊衛生学校	木村 益男
第16回	平成19年度	電気手術器(電気メス)	(株)セムコ	青木 紀二
第17回	平成20年度	佐久間象山型電気治療機の解明	弘前大学教育学部教授	東 徹
		(青木賞)トレミキシンR開発史 ーポリミキシンB敗血症性治療器開発と応用の歴史	滋賀医科大学 外科学講座教授	谷 徹
第18回	平成21年度	明治初頭日本における医療技術の移入と医療技術評価 医療器具:「焼灼電気器」「イクラセウル」を中心に	順天堂大学医学部 医史学研究室 准教授	月澤 美代子
第19回	平成22年度	該当なし		
第20回	平成23年度	該当なし		
第21回	平成24年度	国産第1号膀胱鏡に関する検証とその後の発展の史実	東京医科大学名誉教授	三木 誠
		(青木賞)眼科手術を支える器械・機材の発展経過、開発経過について	園田病院副院長	園田 真也
第22回	平成25年度	鮎田式胃壁固定具の開発 ー胃瘻の歴史から見た鮎田式胃壁固定具の意義ー	ふなだ外科内科クリニック 院長	鮎田 昌貴
第23回	平成26年度	十二指腸鏡と治療内視鏡機器の開発並びにその世界展開	昭和大学名誉教授	藤田 力也
第24回	平成27年度	マイクロ波手術器の研究	NPO法人マイクロウェーブ サージャリ研究会理事長	田伏 克惇
		(青木賞)IKARIカテーテルの開発	東海大学循環器内科教授	伊苅 裕二
第25回	平成28年度	画像強調内視鏡システムの開発・臨床応用と国際的普及活動	東京慈恵会医科大学先進 内視鏡治療研究講座教授	田尻 久雄
		(青木賞)銅人形の現存調査および史的研究	森ノ宮医療大学大学院 教授	長野 仁
第26回	平成29年度	わが国の病院船史における八幡丸の存在意義	自衛隊呉病院	柳川 鍊平
第27回	平成30年度	該当なし		
第28回	令和元年度	(青木賞)ヒトips由来心筋細胞を用いた心筋再生医療における 移植デバイスの開発	慶應義塾大学医学部 循環器内科専任講師	金澤 英明
第29回	令和2年度	(青木賞)最小心血管治療(Slender PCI)デバイスの開発	東海大学医学部付属八王子 病院循環器内科 准教授	吉町 文暢
		(青木賞)ドップラ光干渉断層計網膜血流測定装置の開発と循環器疾 患スクリーニングへの臨床応用ー眼から全身を診るー	国立大学法人旭川医科大学 学長	吉田 晃敏
第30回	令和3年度	該当なし		
第31回	令和4年度	(青木賞)超音波エラストグラフィの非アルコール性脂肪性肝疾患 (nonalcoholic fatty liver disease:NAFLD)への世界初の臨床 報告からグローバル・スタンダード化に至る歴史的変遷	横浜市立大学附属病院 国際臨床肝疾患センター 准教授	米田 正人
第32回	令和5年度	歴史から学んだ高性能血液浄化器開発の秘録	早稲田大学名誉教授	酒井 清孝
第33回	令和6年度	(青木賞)血管内治療技術に応用した光照射デバイス・システム(ET- BLIT)開発 ー体を隅々まで照らす新規生体光デバイス・システムを開発ー	名古屋大学大学院医学 系研究科 特任講師	佐藤 和秀